

資格なしモデル

科目区分			1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		単位数
			前期 (1 セメスター)	後期 (2 セメスター)	前期 (3 セメスター)	後期 (4 セメスター)	前期 (5 セメスター)	後期 (6 セメスター)	前期 (7 セメスター)	後期 (8 セメスター)	
基盤科目	外国語	ACE	English Fluency I ●○○ Academic English●○○	English Fluency II ●○○ CLIL●○○	Integrated Skills I ●○○	Integrated Skills II ●○○					6 単位
		日本語									
		海外研修									
		国際共修									
	基本技能		情報リテラシー●○○ 体育実技 I ●○○	体育講義●○○		データサイエンスリテラシー△	社会調査法△□				8 単位
	現代教養	新潟学	新潟県の子ども・子育て支援△		地域協働演習△	新潟県の政策と事業△					5 単位
		歴史と文化		美術△							2 単位
		人間社会と科学	心理学△□ 社会学△□	異文化コミュニケーション論△							6 単位
		社会と経済の仕組み			日本国憲法△○ 行政学入門△	統計分析入門△					6 単位
展開科目	学部共通科目	共通科目	人間生活学概論●								2 単位
		健康栄養科目群	生命のしくみ△								2 単位
		子ども科目群	生活構造論△			対人援助の心理学△					4 単位
		海外研修				海外実務専門研修					4 単位
	保育の本質と目標		教育原理●○ 社会福祉論●○□ 子ども家庭福祉●●○□	保育者論○ 子育て支援論○ 幼児教育学●○ ソーシャルワーク演習 I □	保育原理○ ソーシャルワークの基盤 I □ ソーシャルワークの基盤 II □		社会的養護 I ○	子ども家庭支援論○	子育て支援演習		23 単位
	子どもの心とからだ		子どもと人間関係●○○	乳幼児発達心理学●○○ 子どもと健康●○○ 子どもと言葉●○○	子どもの食と栄養○	臨床心理学	子どもの保健●○ 子どもの理解と援助○● 子ども家庭支援の心理学○	子どもの健康と安全○	子どもの発達相談 医学概論□		17 単位
	子どもの文化		子どもと環境●○○	子どもの造形●○○ 子どもの音楽●○○							3 単位
	保育の内容・方法		保育内容（総論）●○○	保育内容（人間関係 I ）●○○ 保育内容（環境 I ）●○○	保育内容（音楽表現 I ）●○○ 保育内容（造形表現 I ）●○○ 保育内容（健康 I ）●○○ 保育内容（言葉 I ）●○○ 特別な支援を必要とする子どもの保育●○○ 乳児保育 I ○			乳児保育 II ○ 社会的養護 II ○	発達障がいのある子どもの理解と支援○●		13 単位
	地域社会と福祉		障がい者福祉●□ 社会保障 I □		ソーシャルワークの理論 I □ ソーシャルワークの方法 I □	社会保障 II □	社会福祉のニーズと政策□ 地域福祉□ 高齢者福祉□ ソーシャルワークの理論 II □ ソーシャルワークの方法 II □	コミュニティ・ワーク□ 保健医療サービス□ 権利擁護と成年後見制度□ 公的扶助□	更生保護制度□ 福祉サービスの組織と経営□		32 単位
	実践演習										
	実習に関する科目										
	卒業研究								卒業研究●		4 単位
	合計		26 単位 (16 科目)	25 単位 (18 科目)	25 単位 (16 科目)	16 単位 (8 科目)	19 単位 (10 科目)	13 単位 (8 科目)	9 単位 (7 科目)	4 単位 (1 科目)	137 単位

●卒業必修 △選択必修 ／ ○幼稚園教諭免許必修科目 ◎保育士資格必修科目 □社会福祉士国家試験受験資格必修科目

（注）通年科目などのセメスターを越えて履修する科目の単位数の合計は、最終セメスターに含める。セメスターごとの科目数は通年科目等の種類を問わず、当該セメスターに受講する延べの科目数である。